

(一財)東京都スキー連盟事業における
「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」について
【Ver 5.0版】

2022年10月1日

2022年10月より、標記のガイドライン、及び健康確認表をリニューアルいたします。

10月現在、当該ウイルスによる感染状況は収束傾向ですが、新たな感染拡大も警戒しつつ、2類相当から5類へ分類変更が行われるまでは、引き続き、昨年同様の感染防止対策を継続いたします。

また、今シーズンより各行事の参加に際して、PCR検査、抗原検査の自主検査を推奨します。

行事への参加の際には、自主検査により「陰性」を確認の上で、参加していただきたいと思っております。

強制ではありませんが、安全に行事を継続していくためには、皆さんに安全な状態で参加していただくことが必要です。皆さんの協力で行事を継続することができます。

また、抗原検査キットは今年度も加盟団体向けの頒布販売を行う予定です。

*頒布用のキットは研究用で診断用ではありません。(医療的な診断目的ではご利用いただけない可能性があります)

【行事参加者の共通予防対策】

- ・手指衛生の励行
- ・競技及びウォームアップ実施時以外、常時マスクの着用
- ・ソーシャルディスタンスの確保(2m以上)
- ・「3密」(密閉空間・密集場所・密接場面)の回避(できる限り「ゼロ密」を目指す)
- ・禁煙の推奨
- ・毎日の健康と行動の記録(健康確認表他)
- ・大声での会話・応援の自粛
- ・接触確認アプリ(COCOA)の利用推奨
- ・大会期間中の会食の自粛・食事中的会話の自粛
- ・選手、関係者、観客などのゾーニング確保・エリアコントロールの徹底
- ・諸室、共用物品の消毒の徹底
- ・ワクチン接種の推奨

<その他の注意事項>

- ・行事の前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避け、マスクを着用するなどの感染対策に十分な配慮を行うこと。(参加者による懇親会等は極力避けるようにお願いします)
- ・休憩時の手洗い。手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒を行うこと。
- ・十分な距離の確保。競技の種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離(*)を空けること。(※介助者や誘導者の必要な場合を除く)
- ・強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気か激しくなるため、より一層距離を空ける必要がある。
※感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当である。
- ・唾や痰をはくことをしないこと。自分の吐いた唾液や喀痰や嘔吐物を放置しないこと。
- ・リフト・ゴンドラ等乗車方法は、地元索道会社、スキー場、主催者のルールに従うこと。
- ・講習中のコミュニケーションや滑走中以外も含めて会話をする際には、マスク等を装着すること。

【行事前14日間(当日を含む)に以下の症状等ある場合は原則会場への入場ができません】

体調の確認(健康確認表による)

<健康状態>

- ・平熱を超える発熱(37.5℃以上、または平熱より1℃以上高い状態のいずれか)
- ・のどの痛みがある
- ・咳(せき)が出る
- ・痰(たん)がでたり、からんだりする
- ・鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く
- ・頭が痛い
- ・だるさ(倦怠感)がある
- ・息苦しさがある
- ・体が重く感じる、疲れやすい
- ・味覚異常がある
- ・嗅覚異常がある

<行動歴>

- ・新型コロナウイルスに感染(陽性)された方と濃厚接触※1がある
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ・政府から入国制限、入国後の観察時期が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ・クラスターが発生している都道府県や該当地域に出張又は休暇等で訪れた※2

※1 濃厚接触とは、「新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と1m程度以内で15分以上接触があった場合」と定義します。

※2 日々の通勤、都道府県をまたがない移動は除きます。

*詳しくは厚生労働省のホームページをご参照下さい

【観客・来場者の感染防止対策】

<東京都スキー連盟主催・主管の行事に来場される観客・来場者の方への注意事項>

- ・原則として、参加者と同様に本ガイドラインに記載された内容に従うこと。
- ・観戦・来場者の方についても4ページに該当する症状がある場合は、会場への入場はできません。
- ・同じグループや応援団などが密となることがないように、対人距離は2mを目安に(最低1m))を確保すること。許可なくゴールの下部エリア以外に立ち入らないこと。
- ・選手や役員の動線(体が接触する可能性のある範囲)には立ち入らないこと。
- ・直ちに移動ができる状態で観戦すること(簡易椅子等の使用は禁止する)
- ・観戦時は常にマスク等を着用し、大きな声での声援や会話、対面での会話はしないこと。
- ・会場での飲食は行わないこと(食堂等の飲食施設を除く)。
- ・ゴミや使用済のマスクなどは、ビニール袋で封印し、現地で破棄せずに持ち帰ること。
- ・行事終了後(2週間以内)に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。